

坂高 第3742号

令和6年8月30日

コンソーシアム会員各位 様

福井県立坂井高等学校

校長 清水一広

令和6年度コンソーシアム事業

「課題研究交流会～社会に通用する探究の学び～」 の実施について(ご案内)

残暑の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動に対し、ご理解、ご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本校では総合産業高校の特色を活かした「課題研究交流会」を行っております。地元の職業系の高校として、日頃お世話になっている地元地域の関係各位にも課題研究の取り組みをご覧いただきたいと考え、下記の日程で授業公開を計画いたしました。この交流会は、3年生が、2年間の学びをもとに、4月からそれぞれのテーマで課題研究を進めてきた中間発表となります。

つきましては、ご多用の折とは存じますが、多数の皆様にご参観いただけますよう、お願い申し上げます。

記

- 1 期日 令和6年9月25日(水)
- 2 会場 福井県立坂井高等学校 教室および各学科・コースの実習室
- 3 時間 午前 9:40～11:30(受付 9:15～) / 午後 13:10～15:00(受付 12:45～)
- 4 公開授業(3年生課題研究) 時程等…別添資料参照

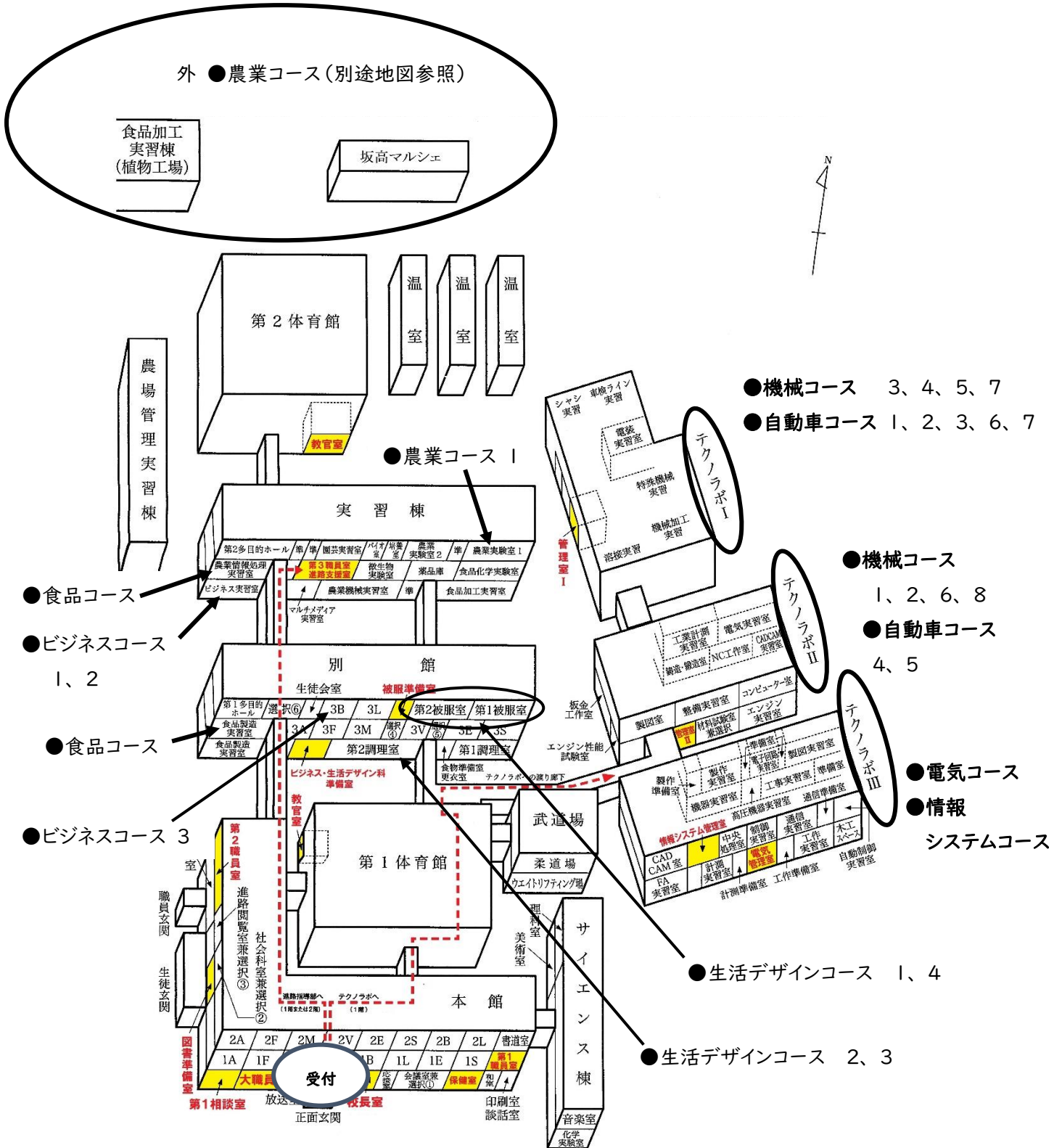
※時程は生徒の動きに合わせていますが、午前・午後の時間内であれば自由に交流いただけます。

5 連絡事項 ①正面玄関(グラウンド側)で受付をお願いします。受付でお名刺をいただけますと幸いです。

②午前・午後の2部制となっておりますが、空き教室がないため控室などは設けておりません。

福井県立坂井高等学校
坂井高校コンソーシアム事業 課題研究交流会担当:小川 靖子
TEL 0776-66-0268 FAX 0776-66-2669
E-Mail y-kokawa-sl@ma.fukui-ed.jp
※ エル です

各コース 課題研究活動場所



※番号は、各コース課題研究一覧表に記載の番号です

A 農業コース 外



※番号は、農業コース課題研究一覧表に記載の番号です



外履きに履き替えて見学をお願いします。

令和6年度 坂井高校コンソーシアム事業

課題研究交流会

～社会に通用する探究の学び～

令和6年9月25日(水)

他のコースの『おっ すげえな』を知り、
自分の学びにつなげよう！



午前の部 9:40～11:30(2・3限目)

農業コース(A)、自動車コース(V)、
情報システムコース(S)、生活デザインコース(L)の授業を見学

午後の部 13:10～15:00(5・6限目)

食品コース(F)、機械コース(M)、
電気コース(E)、ビジネスコース(B)の授業を見学

福井県立坂井高等学校

コース No. 氏名



坂井高校でしかできないよー

生徒の皆さんへ

- ・2限目、5限目が始まったら、全員最初の教室で出欠確認を行います。
- ・その後すぐに最初の見学場所に移動をします。移動引率は授業担当の先生、クラス単位で移動です。
見学順序は次ページ以降参照
- ・各コース20分間の見学時間です。
- ・各コースで関心のある研究のプレゼン発表を聞き質問をしてください。(2回聞く)
メモシートにメモを取りながら聞きましょう。見学終了後にメモを見ながら振り返りをします。
- ・プレゼン発表の時間が決まっています。開始時間に遅れないように移動をしましょう。

課題研究交流企画の趣旨

○この交流企画の趣旨

- ① 他のコースの仲間が、どういう研究をしているのかを知る。(坂井高校の生徒として)
- ② その研究に挑んでいる姿勢から、発見、感動があるかもしれない。それを自分の研究に生かしたり、自分の研究の励みにする。
- ③ 自分たちが取り組んでいる研究活動について伝える。(プレゼンカの向上)
- ④ 課題研究発表会で(R7 1/25(土予定) 今回の成果過程見学を振り返ることができる。

○他のコースを訪問するとき、されるとき態度について

各コースとも真剣に自分の研究に取り組んでいるので、見学させていただく者も真摯な態度で伺うこと。そして、質問をしたり、疑問に思うことを研究者にぶつけてほしい。研究者は、質問に答えることはもとより、取り組んでいることの説明を初心者が分かるように話してあげてほしい。必ず、見学してください。(4コースとも)

研究者は、訪れてきた人にサインをお願いします。

午前の部 9:40~11:30

時程

来校者受付		9:15-	正面玄関で受付を済ませた後、各活動場所に見学に来られます。			
2 限 目	出欠確認	9:40-9:45	各教室で出欠確認、その後、すみやかに移動			
限 目	回	交流時間 (20分間) 詳細→	移動 時間 (5分)	プレゼンTime 1回目 (プレゼン3分 質疑応答2分)	移動 時間 (5分)	プレゼンTime 2回目 (プレゼン3分 質疑応答2分)
2 限 目	1回目	9:45-10:05	出欠確認後 すぐに移動	9:50-	9:55-	10:00-
	2回目	10:05-10:25	10:05-	10:10-	10:15-	10:20-
	3回目	10:25-10:50 ※トイレ休憩含む	10:25-	10:35-	10:40-	10:45-
3 限 目	4回目	10:50-11:10	10:50-	10:55-	11:00-	11:05-
	戻る	11:10-11:30	各教室に戻る。 ①アンケート回答 ②交流会メモシート回収 →コンソーシアム事務局提出 来校者は、この時間、自由見学となります。			

※アンケートはGoogle Formで行います。

クラスルーム「3年_全クラス_アンケート用クラスルーム」からアンケートに回答をお願いします。

生徒の動き

1回目→2回目→3回目→4回目

各コース見学順序

Fは、A → L → V → S

Mは、V → S → A → L

Eは、S → V → L → A

Bは、L → A → S → V

2限目 選択科目D 9:40~10:30				3限目 選択科目C 10:40~11:30			課題研究 授業		
コース	講座 生徒数	最初の教室 戻る教室	科目名	授業担当 (引率)	講座 生徒数	科目名		授業担当 (引率)	
F (食品)	(17) (6)	3F教室	食品微生物 文学国語	先山†、叶内†	(21) (2)	地域資源活用 論理表現		早見†、先山†	A (農業)
M (機械)	(30) (1)	製図室 3M教室	製図 数学B	森国†、松谷†	(30) (1)	製図 論理表現		森国†、松谷†	V (自動車)
E (電気)	(22) (4)	3E教室	電力技術Ⅱ 数学B	桑野†、竹長†	(22) (4)	電気機器 論理表現		藤本†	S (情報システム)
B (ビジネス)	(16) (3)	3B教室	ビジネスマネジメント 文学国語	伊東†、出口†	(17) (2)	マーケティング 論理表現	小川、大久保†	L (生活デザイン)	

午後の部 13:10~15:00

時程

来校者受付	12:45-	正面玄関で受付を済ませた後、各活動場所に見学に来られます。				
5限目	出欠確認	13:10-13:15	各教室で出欠確認、その後、すみやかに移動			
限目	回	交流時間 (20分間) 詳細→	移動 時間 (5分)	プレゼンTime 1回目 (プレゼン3分 質疑応答2分)	移動 時間 (5分)	プレゼンTime 2回目 (プレゼン3分 質疑応答2分)
5限目	1回目	13:15-13:35	出欠確認後 すぐに移動	13:20-	13:25-	13:30-
	2回目	13:35-13:55	13:35-	13:40-	13:45-	13:50-
	3回目	13:55-14:20 ※トイレ休憩含む	13:55-	14:05-	14:10-	14:15-
6限目	4回目	14:20-14:40	14:20-	14:25-	14:30-	14:35-
	戻る	14:40-15:00	各教室に戻る。 ①アンケート回答 ②交流会メモシート回収 →コンソーシアム事務局提出 来校者は、この時間、自由見学となります。			

※アンケートはGoogle Formで行います。

クラスルーム「3年_全クラス_アンケート用クラスルーム」からアンケートに回答をお願いします。

生徒の動き

1回目→2回目→3回目→4回目

各コース見学順序

Aは、F → B → E → M

Vは、E → M → F → B

Sは、M → E → B → F

Lは、B → F → M → E

5・6限目 選択科目D 13:10~14:00 14:10~15:00				
コース	講座 生徒数	最初の教室 戻る教室	科目名	授業担当 (引率)
A (農業)	(24)	3A教室	生物活用	蓮浦†、水上†、池内†、馬場†
V (自動車)	(27)	3V教室	製図	河合†、松村†
S (情報システム)	(23) (1) (7)	CAD/CAM 3S教室	ソフトウェア技術 文学国語 数学B	荒川義†、山本†、塩見†、小林宏†
L (生活デザイン)	(19) (10)	3L教室	食文化 文学国語	宮川†、川本†、酒井†



課題研究 授業
F (食品)
M (機械)
E (電気)
B (ビジネス)

A 農業コース R6年度課題研究一覧

お願い：農業コースの見学は外になります。外履きに履き替えて見学をお願いします。

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当 教諭
1	★ 絶滅危惧種の保全活動 エチゼンダイモンジソウ	坂井市の絶滅危惧種である、丈競山(たけくらべやま)に生息している山野草エチゼンダイモンジソウの保全活動を行っている。今回は、人工気象室でエチゼンダイモンジソウの管理作業をする。 (平成28年～研究をしている)	(実習棟3階) 農業実験室1 <人工気象室>	蓮浦
2	★ 絶滅危惧種の保全活動 アゼオトギリ	坂井市の絶滅危惧種である、水田の雑草アゼオトギリの保全活動を行っている。今回は、施肥肥料の濃度の違いによる成長のちがいの調査研究。 (平成26年から研究をしている)	外 草花温室	蓮浦
3	色々な豆でコーヒーを作る	コーヒー豆以外の豆でコーヒーが作れるか研究。	外 作物圃場	水上
4	自家製大豆プロテイン	自分で育てた大豆でプロテインが作れるか研究。	外 作物圃場	水上
5	★ 廃棄野菜でたい肥作り	食品加工工場で排出される野菜くずを使ってたい肥を作る。	外 作物圃場	水上
6	植物工場の可能性	どのような植物が生育可能か、どれくらいの期間が必要か、温室との比較などを実験研究。	外 植物工場	明新
7	トマト肥料で育てられる野菜 ～共存を目指して～	R5年度の課題研究を知り、別の野菜で育てることができるか実験研究。	外 施設野菜温室	明新
8	スイカの斜面栽培	R5年度から継続研究。今回は、緑肥の利用と簡易的斜面の作成を試みました。	外 第2体育館横 農業研究部の圃場	嶋田
9	スイートコーンのコンパニオンプランツ	農薬を使用せず、コンパニオンプランツでスイートコーンの害虫防除を行う。	外 第2体育館横 農業研究部の圃場	嶋田

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

F 食品コース R6年度課題研究一覧

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当教諭
1	★ 食品ロスの低減プロジェクト (酒粕の有効活用)	日本酒を作る際に出て廃棄されてしまう酒粕を、多くの人に美味しく食べてもらえる加工品にして食品ロスを減らすプロジェクトに取り組んでいます。兵庫まちづくり協議会との連携活動。R元年度からの継続。		高崎
2	★ 食品ロスの低減プロジェクト (トマトの有効活用)	規格外で廃棄されてしまうトマトを、苦手な人でも食べられるような商品づくりに取り組んでいます。ワトム農園とテトテヲとの連携活動。棗中学校、武生商工高校との共同開発。R3年度からの継続。		高崎
3	★ 食品ロスの低減プロジェクト (いちごの有効活用)	規格外で廃棄されてしまういちごを使って、「パイ」「マフィン」を試作しいちごの良さや美味しさをどこまで出せるかを追求しています。ICHIGOOJIとの連携活動。R4年度からの継続。		高崎
4	抹茶パウンドケーキ	抹茶好きのパウンドケーキ。 多くの方に食べていただくために、抹茶の配合を変えて、抹茶が香る一番よい割合を研究中です。	別館2階 食品製造実習室	早見
5	★ 福地鶏 × プリンパイ	福井県のブランド地鶏である福地鶏の卵を使い、卵液の配合や焼き上げ温度などの比較研究をしながら、卵の美味しさをPRできるような商品開発に取り組んでいます。	実習棟2階 農場情報処理 実習室	叶内
6	★ アーモンド × ワッフル	卵やベーキングパウダーの起泡性や砂糖の吸湿性に着目し、グルテンの形成を抑えたしっとりふわふわな生地作りの研究をしています。春江産のアーモンドを使用できるよう、まちづくり協議会に現在交渉中です。		叶内
7	天然酵母を使ったクロワッサン	リンゴなどフルーツから天然酵母を培養し、ドライイースト不使用の美味しいクロワッサンを作る研究をしています。規格外品として廃棄される果実を、発酵の力でパン作りに利用できるよう研究中です。R5年度からの継続。		先山
8	天然酵母を使ったメロンパン	リンゴなどフルーツから天然酵母を培養し、ドライイースト不使用の美味しいメロンパンを作る研究をしています。規格外品として廃棄される果実を、発酵の力でパン作りに利用できるよう研究中です。		先山

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

M 機械コース R6年度課題研究一覧

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当教諭
1	防災かまど付きベンチの製作と燃焼効率の検証	防災かまどを収納した防災ベンチを設計、製作する。単なる防災かまどではなく、二次燃焼装置を取り入れ、燃焼効率UPを図るだけでなく、炎の揺らぎ等から防災かまどの癒し効果を検証する。	テクノラボⅡ 電気実習室	山岸
2	恐竜モデル	フクイラプトルの化石をもとに恐竜模型を設計、製作する。恐竜の関節の動きや歩行の様子を再現し、恐竜に対する興味関心を喚起する。	テクノラボⅡ 電気実習室	山岸 森国
3	バドミントン部の練習器具作成	バドミントン部の練習に活かせる器具を発案し製作する。使用してもらい出てきた意見や要望を受け、改良している。	テクノラボⅠ 機械加工実習室	西山
4	ストラックアウトの製作	野球のピッチング用のストラックアウトを製作している。実習で学んだ、溶接の技術を生かして製作している。ゆがみを減らしたり、見栄えをよくする方法を考えたりしている。	テクノラボⅠ 機械加工実習室	藤枝
5	陸上部の踏み台製作	陸上部顧問から依頼を受け、踏み台を製作している。未使用時、コンパクトに収納するにはどのような構造にすると良いかを考えながら取り組んでいる。	テクノラボⅠ 機械加工実習室	西山
6	収納BOXの製作	掃除ロッカーを参考に高さを抑えたBOXを製作します。実習で習ったカッティングや溶接を用い、歪みを調整しながら製作します。	テクノラボⅡ 材料試験室	富田
7	高さ調整機能付き荷台	高さ調整が簡単にできる台を製作しています。現在3台異なった機能を考えており、自転車部、実習等で利用する予定です。	テクノラボⅠ 機械加工実習室	森国
8	★ 焼き印の製作	「被削材と商品の特性を考慮した金属切削加工による焼き印の製作」をします。 地域の方々から依頼をいただき、作品を製作。 (R元年度～研究をしている)	テクノラボⅡ NC工作室	平澤

・今年度、県立盲学校と連携し、点字タイプライターの修理や調整を行っています。

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

V 自動車コース R6年度課題研究一覧

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当 教諭
1	トスマシンの製作	野球部で使用するためのトスマシンを製作しています。これがあれば、2人必要なトスバッティングが1人でもできるようになります。現在は金属材料を切断したり溶接したりして、ベースとなる立体構造とボールを流すレールを製作中です。	テクノラボⅠ 溶接実習場	橋本
2	★ 電動カートの製作	学校にあった動力源と実習車のシートを再利用して、製作しています。 現在は、フレームの溶接を行っています。	テクノラボⅠ シャシ実習場	三津谷
3	原動機付き自転車の製作	自転車に草刈り機の原動機を取り付けて走行できるものを製作しています。 草刈り機のスロットルレバーを自転車のハンドルに付け替えたり、自転車の分解をしたりしています。現在は溶接を練習中です。	テクノラボⅠ 特殊機械実習場	久所
4	坂井高校ジオラマ模型の製作	1/400スケールの坂井高校ジオラマ模型を製作しています。事務室に保管されている校舎建屋の図面から寸法をとり、また足りないところは実測を行い、JWCADにて再構築し製作をしています。	テクノラボⅡ 板金工作室	安田
5	三輪車の製作	1台の自転車の分解から始め、部品流用して製作をしています。二人乗りを可能にするために、ギヤを用いることでトルクフルな三輪車にすることが狙いです。		
6	ビリヤード台の製作	通常のものとは少し小さめで、高さの低いビリヤード台を製作しています。小さな子供でも楽しめるようにしたいと考えており、時間があればキューと木球も自作したいと思います。	テクノラボⅠ 機械加工実習場	河合
7	★ 小型EVの製作と研究	のりものイベントで使用する小型EVを、実際の電気自動車の仕組みへの理解を深めながら製作しています。	テクノラボⅠ シャシ実習場	松村

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

E 電気コース R6年度課題研究一覧

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当 教諭
1	ステレオレベルメータ付グラフィックイコライザアンプの製作	ステレオレベルメータの付いたグラフィックイコライザ機能を持ったスピーカアンプの作品を製作。低音、中音、高音を変化させ、強調したダイナミックな音を出すことができます。	テクノラボⅢ 計測実習室	桑野
2	ロボット掃除機の製作	色々なメーカーから発売されているロボット掃除機を制作します。全ての機能を実現することは難しいので自律型で、壁にぶつからない、急な段差から落ちないようにし、ブラシでゴミを掻き出す掃除機の完成を目指しています。	テクノラボⅢ 工事实習室	山田
3	名探偵コナンの電動スケートボードの製作	名探偵コナンに出てくる電動スケートボードの製作をしています。できるだけそのまま再現できるように、足でスイッチを踏んだらモータが回転して加速し、離せばモータが止まり減速する仕組みを考えています。また、板の色合いもそのまま再現する予定です。	テクノラボⅢ 機器実習室	藤本
4	★ プログラミング教室	小学生を対象としたプログラミング教室を実施します。R5年度は東十郷小学校と連携した活動を行いました。今年度は、エンゼルランドふくいに協力を依頼し、1学期は、教室の内容や計画などを提案しました。2学期以降は教室実施に向けた準備などを行う予定です。	テクノラボⅢ 工作準備室	渡辺
5	★ 山室農場の電気整備	昨年度、山室農場にて防蛾灯の設置と自動散水装置の製作をした先輩方の活動を引き継いで、今年度は山室農場の電気設備の改修を行います。山室農場の建物の照明を蛍光灯からLEDに取り替えたりコンセントを増設、電気柵の修理を行いました。また、自動散水装置の設置をしました。電気設備の修繕が必要などころの修繕、増設を予定しています。	テクノラボⅢ 山室農場	坪川
6	ミニ四駆レースの電気魔改造	ミニ四駆を車体からコースまで自作、さらにコース上にゲートを設置(タイマー搭載)して設定回数をミニ四駆が周回したらタイマー作動するようにします。補足としまして、ミニ四駆が周回したかどうかを判断するのは、ゲートに取り付けるセンサにて判断します。	テクノラボⅢ 木エスペース	高橋

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

S 情報システムコース R6年度課題研究一覧

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当教諭
1	メタバースを利用した学校紹介	坂井高校の各コースの特徴がわかる部屋や場所を3Dスキャンしメタバース上に再現する。Unityも用いて、メタバース上で簡単なゲームもできるように製作する。	テクノラボⅢ CADCAM室	高橋
2	★ ゴミ拾いアプリの開発	拾ったゴミの写真を投稿し、ボランティアの見える化ができるアプリを開発している。ボランティアに興味を持たない地元小中学生をターゲットに考案中。ゲーム性を持たせるなどの工夫をして開発している。	テクノラボⅢ CADCAM室	中宮
3	的あてゲーム	発射台からボールを打ち、動的的に当てるゲームを製作する。	テクノラボⅢ 製作実習室	荒川
4	Kinectを用いた格闘ゲーム	Kinectを用いて、自分自身の動きでキャラクターを操作できる体感型の格闘ゲームを制作する。	テクノラボⅢ 中央処理室	中村
5	ダーツゲーム製作	ダーツボードの土台製作と、得点表示がモニターにうつるようなシステムの構築。	テクノラボⅢ 製作実習室	山本
6	ロボット製作	エアーシリンダでロケットパンチが発射され、無線コントローラーで動くロボットの製作。	テクノラボⅢ 制御実習室	塩見
7	ポータブル自動ドア	教室のドアの上に設置し、センサーが人を感知すると、モーターでドアの開閉をする。固定は磁石で行い、持ち運びが出来、どこでも自動ドアに変身!	テクノラボⅢ 製作実習室	山本
8	電動バイクの製作	人が乗れる電動バイクの製作に挑戦!	テクノラボⅢ 製作準備室	中野
9	シューティングゲーム制作	HSPを用いて横スクロール2Dシューティングゲームを制作する。	テクノラボⅢ 中央処理室	中村

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

B ビジネスコース R6年度課題研究一覧

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当 教諭
1	★ 学科連携	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車コースとの連携(切符制作)→完成・納品済 ・農業コースとの連携(坂高マルシェ用チラシの制作) → 随時納品 ・食品コースとの連携(いちごジャム用ポップ制作、ディスプレイ) ・食品コースとの連携(いちごジャム用ラベルのデザイン) → 製作中 ・機械コースとの連携(橘曙覧記念文学館用焼き印のデザイン制作) <p>各コースからの依頼を受け、デザインの制作を中心に、これまで学んできた専門科目の知識や技術を生かしながら取り組んでいる。 今後、商品に込めた各コースの生産者の想いや商品が出荷されるまでの流れなどを掲載したWebページの作成にも取り組む予定である。</p>	実習棟 ビジネス 実習室	竹内 鍛田
2	★ 公開講座	<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献活動の一つとして、東十郷コミュニティーセンターと協働し、地域住民対象の公開講座を企画・運営しています。(H28 第1期生からの継続活動) ・講座内容はコミュニティーセンターと相談しながら、自分たちの3年間の学びの中から決めていきます。テキストも自分たちで制作します。 前期:「スマホ講座」実施のためのアンケート実施 後期:「スマホ講座」11月実施予定 中学校への出前講座(予定) 	実習棟 ビジネス 実習室	野口
3	★ 協働学習	<ul style="list-style-type: none"> ・三田国際学園中学校の修学旅行を通じた探究学習と連携して、坂井市の地域振興策を探る。 ・同中学の探究テーマに沿って情報提供したり、地域の抱えている課題を説明したりする。 ・同中学の今年の探究テーマが、農業体験および漁業振興であることから、探究活動に同行して補助を行い、成果の共有を図る。なお、当初計画の3年間の最終年度にあたり、R7年度実施については未定である。 	別館 3B教室	伊東 田嶋

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

L 生活デザインコース R6年度課題研究一覧

番号	課題研究名	内 容	活動場所	担当教諭
1	★ 卒業制作ファッションショーに向けた衣装製作	『1月のファッションショーにおけるの衣装製作』 自分が着用したい被服をデザイン画に描き、表現していきます。自分の体型にあったサイズ、色、形、装飾などこれまで学んだ被服の知識・技術を生かして製作しています。	別館 第2被服室	塚倉 宮川
2	★ 福井ブランド 「ふくい甘えびレシピ開発」	坂井市との連携活動。 先輩たちから引き継いだレシピ開発。今年は集大成として、レシピ本にまとめたりHPに掲載したりし、甘エビのおいしさを広めていく予定です。R3年度からの継続。	別館 第2被服室	高島
3	★ 米粉を使用したスイーツ開発	アイスコーンやロールケーキを作っています。福井の米粉を使用し、アミノ酸バランスに優れた栄養価の高い米粉を使用し、グルテンフリーのスイーツ制作に取り組みます。	別館 第2調理室	高島
4	★ 地域連携活動(保育)	『子どものおもちゃ制作と地域子ども園との連携、地域行事への参加』 保育分野の学習を活かして、子どもの発達や興味関心を踏まえて幼児が遊べる布製のおもちゃを作成しています 地元子ども園の壁面構成、地元行事に参加して自作のおもちゃで地域の子どもたちに遊んでもらう予定です。	別館 第1被服室	南佑

★・・・学科連携や地域連携、コンソーシアム会員企業等と連携をしている研究

課題研究交流会メモシート 3年()コース番号() 氏名()

交流したコースにおいて、気づき、共感したこと等をメモしてください。
交流させてもらったコースの先生あるいは生徒にサインをもらってください。

他のコースの研究に対し、真剣に見学させていただき、自分の研究の励みにできるようにしっかりした自覚をもってこの時間を使ってください。

()コース

--	--

コースサイン

--

()コース

--	--

コースサイン

--

()コース

--	--

コースサイン

--

()コース

--	--

コースサイン

--